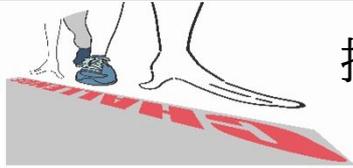


# 六中だより

～ 自主・勤勉・共生～

令和8年 3月発行  
3月号  
港区立六本木中学校



## 挑戦する姿が未来をつくる

校長 高松 政則

立春を過ぎ、日差しの中に少しずつ春の気配が感じられるようになってきました。校庭の木々のつぼみもふくらみはじめ、季節の移ろいを知らせてくれています。3月は別れと旅立ちの季節。今年度もいよいよまとめの時期を迎えました。

さて、今年はミラノ・コルティナダンペッツォ冬季オリンピックが開催され、日本選手たちの活躍に心を動かされた方も多かったのではないのでしょうか。今大会では、結果の善し悪しにかかわらず、挑戦し続ける姿勢そのものが多くの人に感動を与えました。

たとえば、スノーボード男子ハーフパイプの平野歩夢選手は、直前の転倒で複数箇所を骨折しながらも競技に復帰し、演技後に「本当、生きてて良かったなって」と語りました。命がけの挑戦を終えた彼の言葉には、努力の積み重ねと覚悟がにじんでいるように感じました。

また、ノルディック複合の渡部暁斗選手は、6度目の五輪となる最後の挑戦を終え、「桜、咲いてましたね。満開だった…最後の花びらの1枚が散っていくまで、皆さんに見ていただけた」と語り、長い競技人生を振り返りました。挑戦し続けた背中には、多くの後輩たちの道しるべとなることでしょう。さらに、女子ジャンプの伊藤有希選手は、メダルに届かなかったものの、「今までの経験が、私にとって金メダル以上に大切なものだった」と語り、結果ではなく歩んできた道そのものに価値を見いだしていました。

これらの言葉は、努力が必ずしも思い描いた形で報われるとは限らない一方で、挑戦し続けること自体が人を強くし、周囲に勇気を与えるということを教えてくれます。本校の生徒たちも、日々の学習や部活動、学校行事の中で、うまくいくことばかりではありませんでした。それでも、仲間と励まし合いながら一歩ずつ前に進む姿は、まさにオリンピック選手たちの挑戦と重なります。努力がすぐに形になるとは限りません。しかし、挑戦した経験は必ず次の成長につながります。生徒たちのその姿勢を、私はとても誇らしく思っています。

一年間、保護者・地域の皆様には、六本木中学校の教育活動に多方面からご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。おかげさまで、生徒たちは大きな事故や怪我もなく、学習や行事に主体的に取り組むことができました。

今月は、六本木中学校の代表として様々な場面で活躍してくれた3年生を送る「卒業式」があります。いつも周囲に気を配り、後輩の手本となってくれた頼もしい3年生。学校行事ではリーダーシップを発揮し、六本木中学校の雰囲気をも明るく、温かいものにしてくれました。卒業後はそれぞれの道へと進んでいきますが、ここで培った経験と仲間との絆を胸に、未来へ大きく羽ばたいてくれることを願っています。当日は、全校で心を入れて3年生を送り出し、今年度を締めくくりたいと思います。



来年度もどうぞよろしくお願ひいたします。一年間ありがとうございました。

## 職場体験【2学年】

1月29日・30日の2日間、2年生が職場体験を行いました。生徒たちは、普段の学校生活とは異なる「働く現場」に身を置き、社会の一員としての責任や、仕事に向き合う姿勢の大切さを肌で感じることができました。初めての体験に緊張しながらも、真剣なまなざしで取り組む姿が印象的でした。また、働くことの喜びや大変さ、そして人と関わることの奥深さを学ぶ、かけがえのない時間となりました。

この貴重な機会を支えてくださった地域の事業所の皆様、そして受け入れ先の調整や準備にご尽力くださった地域コーディネーターの皆様に、心より感謝申し上げます。



## 夢に触れた特別授業 ～澤穂希さん・松原良香さん来校～

2月5日、サッカー元日本代表の澤穂希さんと松原良香さんをお迎えし、2年生が校庭で特別授業を行いました。プロの技に触れながら、PK 対決や実技指導に挑戦する生徒たちの表情は、笑顔と真剣さにあふれていました。その後の講演会では、澤さんから「好きなことをやりきる」「挑戦を続ける」など、前向きなメッセージをいただきました。「夢は見るものではなく、叶えるもの」という言葉が、生徒たちの心にも強く残ったようです。



## 音楽でつながる異文化体験 ～アルゼンチン共和国大使館 交流事業～



『ヴィオラ、ピアノと出会うアルゼンチン音楽』と題し、アドリアン・ヴォラセクさん（ヴィオラ）と吉見伊代さん（ピアノ）による演奏を鑑賞しました。ヴィオラとピアノが織りなす豊かな音色に耳を傾けながら、生徒たちはアルゼンチンの風土や文化を感じ取り、音楽がもつ力と魅力を改めて実感するひとときとなりました。

## 全校で取り組む「いじめ防止」

全学級で「いじめ防止」に関する授業を行いました。1年生は「誠実な生き方」、2年生は『五月の風—ミカー』を題材に、3年生は人権課題をテーマに、それぞれの発達段階に応じた学びを深めました。S組でも、相手の気持ちを想像し、自分の行動を見つめ直す話し合いが行われました。また、教職員も研修を通して、いじめや不登校への対応について理解を深め、日々の実践を振り返る機会となりました。生徒一人ひとりが安心して過ごせる学校をめざし、これからも「チーム六中」で取り組んでまいります。

### 令和8年度 4月の主な行事

※詳細は新年度にされる行事予定でご確認ください。

6日（月） 着任式・始業式 （小学校入学式）

7日（火） 第29回 入学式

